

東日本大震災復興支援 チャリティーコンサート

収益は全額、日本赤十字社を通して被災地に寄付されます

ドミトリー・オニシチェンコ ピアノリサイタル

若干19歳にしてチャイコフスキー
国際音楽コンクール入賞をはじめ
数々の国際コンクール優勝歴に輝く
ウクライナ期待の大型アーティスト

2012年
2/12日(日)

開場 午後1:30
開演 午後2:00
場所 磐田市 なぎの木会館
(いさだホール)
会員券 全席自由席
大人 2,000円
学生 1,000円

プログラム

1部 ベートーベン
ピアノソナタ 第17番
"テンペスト"
ピアノソナタ 第31番

2部 リスト/シューベルト編曲
ヴァルス カプリス 第6番
リスト
コンソレーション 第3番
愛の夢 第3番
演奏会用エチュード 第2番
"軽やかさ"
ペトルカソネット
超絶技巧エチュード 第12番
"雪あらし"

ラベル
ラ ヴァルス

主催 : 磐田音楽友の会
協力 : 磐田市文化振興会
後援 : 磐田市 磐田市教育委員会 財団法人浜松市文化振興財団
ウクライナ大使館 中日新聞東海本社 静岡新聞社・静岡放送
Fm Haro! K-MIX

お問い合わせ先 : 大石 (090-1417-4727)
コンサートブログ : <http://dimaclub2.hamazo.tv/>

会員券取り扱い場所
アクトシティチケットセンター
兵頭楽器磐田店
iぽーと(ららぽーと磐田)
遠鉄百貨店プレイガイド
大石(郵送・郵便振替取り扱い
090-1417-4727)
*なぎの木会館では扱いません

(未就学児の入場はお断りさせていただきます)



1983年、ウクライナの古都リボフに生まれる。モスクワ音楽院にて、アンドレイ・ディエフ、レウ・ナウモフ、ユーリ・リシチェンコ各氏に師事。又、英国王立ノーザン音楽院にてノーマ・フィッシャー女史に、ハノーファー音楽・演劇大学にて、ウラジミール・クライネフ氏に、現在、ハノーファー音楽・演劇大学にて、アリエ・バルディ氏に師事している。

2004年、「10年後のスーパーピアニストを誰よりも早く聴いてしまおう」という企画の（横浜市招待国際ピアノ演奏会）出演で初来日。磐田市いさだホールにてリサイタル。2005年、磐田市合併記念ニューイヤーコンサートにて竜洋フェスティバルオーケストラと共演。横浜市「ウクライナの響き」にてウクライナ大使で詩人の、リュドミラ・スキルダさんと共演。浜松国際ピアノアカデミーオープニングコンサート出演。以降、リサイタルで度々の来日。昨年4月の東京公演では大好評を博す。ロシア、ウクライナ、ドイツを中心に、フランス、イギリス、オランダ、ラトビア、チェコ、ベラルーシ、ポーランド、トルコ、ヨルダン、アメリカ、ポルトガルなど世界各地で精力的に演奏活動をしている。

コンクール受賞歴

1997年	イリーナ・ツベスタエワ国際コンクール	1位
2000年	21世紀の芸術国際ピアノコンクール	1位
2000年	ウラジミール・クライネフ国際ピアノコンクール	1位
2001年	ホロヴィッツ記念国際ピアノコンクール	1位
2002年	チャイコフスキー国際音楽コンクールピアノ部門 並びに、最年少栄誉賞	5位
2004年	若い音楽家の為の国際ピアノコンクール 並びに、聴衆賞	1位
2005年	浜松国際ピアノアカデミーコンクール	2位
2007年	ヴィアンナ・ダ・モッタ国際ピアノコンクール (1位無)	2位
2007年	リセンコ国際ピアノコンクール	1位



今回のコンサートに寄せて

3月11日東日本大震災が起きた日、海外の友人達から安否を気使うメールが続々と届きました。チェルノブイリのあるウクライナ出身のオニシチェンコさんからは、津波の他、原発事故を大そう心配したメールが何通も届き、「日本の友人達の為に、私に何か出来る事は無いだろうか？」とも書いて下さっていました。「募金に協力している。チャリティーコンサートをしようかと思うけれど、あなたは無理ね。」と出しましたら、「原発事故で日本からの退避勧告が出て、多くのアーティストが日本を後にしているのを知っている。しかし、私に何か出来て、音楽で1人でも多くの人々の心に明るい灯を燈す事が出来るのなら、私は喜んで行きます。」と書いてきました。今回、兵庫のオーケストラで招かれる事になり、磐田でも弾いて頂く事になりました。

昨年はドイツとウクライナでベートーベンの後期ソナタ、ハンマークラヴィアも含めた5曲、全曲演奏会をしたそうですが「困難な時、ラフマニノフや

ベートーベンの音楽を弾きたくなる。」とのオニシチェンコさんの言葉を思い出しましたので、ベートーベンの良く知られた17番“テンペスト”と、後期ソナタの中から、“第31番”をお願いする事にいたしました。ピアノコンクールで演奏やスキルに驚かされる事はあっても、涙が出るほど感動すると言うのはめったに無い事でしたが、オニシチェンコさんの“31番”は深く心に沁みて涙が止まりませんでした。再びそのソナタ“第31番”や（おお、愛しうる限り愛せよ）と副題のついたリストの“愛の夢”など、何事もない日常の中で聴けます事の幸いと共に、オニシチェンコさんやご来場頂けます皆様と一緒に、希望と復興に向かって心を一つに、コンサートが開けます事を感謝いたしております。

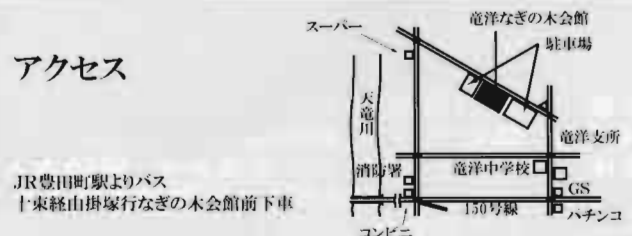
多くの皆様のご来場をお待ち申し上げております。

磐田音楽友の会代表 大石

お知らせ

次回コンサートチラシに、広告を出して頂けるスポンサー様を募集しています。
企画・運営や当日運営に携わって頂ける、ボランティアスタッフを募集しています。何か楽しい事や面白い事をやらまいか！という、ボランティア精神の旺盛な方、大歓迎です。ご連絡は、表面のお問い合わせ先まで。

アクセス



JR豊田町駅よりバス
十東経山掛塚行なぎの木会館前下車